

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ
<http://www.zojirushi-de-shopping.com/>

お客様ご相談センター



0570-011874

市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
●携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)でのお問い合わせ……………Tel (06)6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ……Fax (06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承願います。

業務用IH炊飯ジャー保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型 名	NH-YG18		修理メモ
●お名前	☎		
●ご住所	〒		
●お買い上げ日 年 月 日	●販売店名・住所		
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	☎		

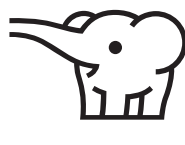
●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 - (ニ) 業務用以外(たとえば車輛、船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) 消耗部品の交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451



ZOJIRUSHI

業務用IH炊飯ジャー

極め炊き®

型名 NH-YG18

取扱説明書



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、大切に保存してください。

●操作部のキー中央の(●、—)は、目の不自由な方々に対して配慮しております。

保証書つき

(もくじ)

安全上のご注意

2～5

ご飯を炊く前に準備と確認

各部のなまえと扱い方	6～7
時計の合わせ方	8
●リチウム電池交換について	9
仕様	9

準備／炊飯／便利な使い方

ご飯の炊き方	10～14
連続炊飯について	11
便利な使い方	
●あったか再加熱	15
●タイマー予約炊飯	16～17

上手におつきあいいただくために

お手入れ	18～19
●各部のお手入れ	18
●煮沸クリーニング機能	19

ちょっと素敵な情報

おいしく炊くには	20
上手な炊き方	20

故障かな？と思ったときは

21

こんな表示をしたときは／
アフターサービスについて
お客様ご相談窓口／保証書

22
裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に

※ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

取り扱いを誤ると、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。



注意

取り扱いを誤ると、傷害又は物的損害が発生する可能性が想定される内容を示します。

記号について

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。下図の場合は「感電注意」を示します。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。下図の場合は「分解禁止」を示します。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。下図の左は「差込みプラグを抜く」、右は必ず実行していただく「強制」内容



※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

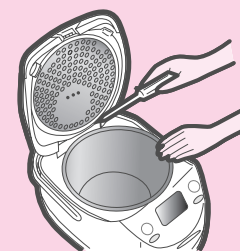


警告

●改造はしない。又、修理技術者以外の人、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店又は弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。



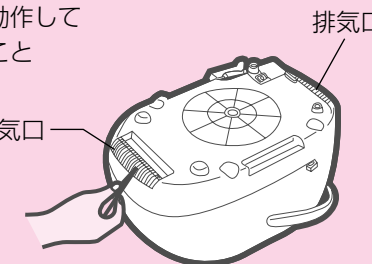
分解禁止



●吸排気口やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない
感電や異常動作してけがをすることがあります。



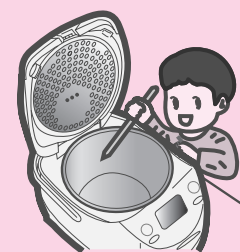
禁止



●子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをする恐れがあります。



禁止



●炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり移動させない
やけどをする恐れがあります。



禁止

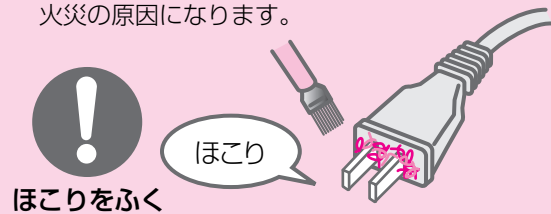


※お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告

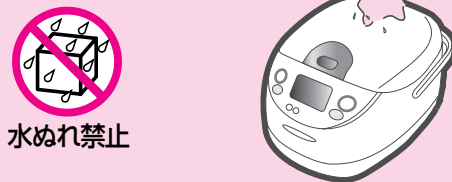
- 差込みプラグは、刃（プラグの先端）および刃の根元にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。



- 定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



- 水につけたり、水をかけたりしない
本体内部にも水を入れない
ショート・感電の恐れがあります。



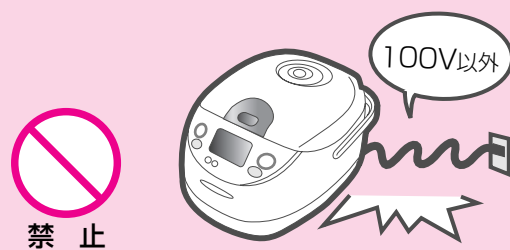
- 電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



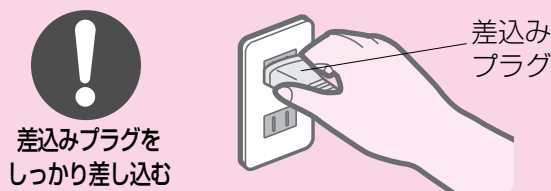
- 電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると破損し、火災・感電の原因となります。



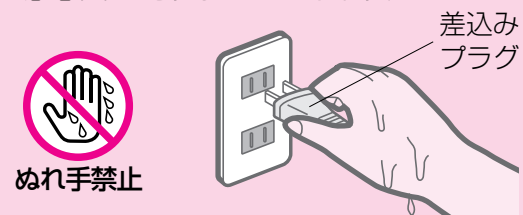
- 交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因となります。



- 差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

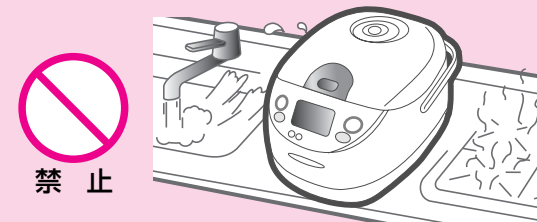


- ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。



注意

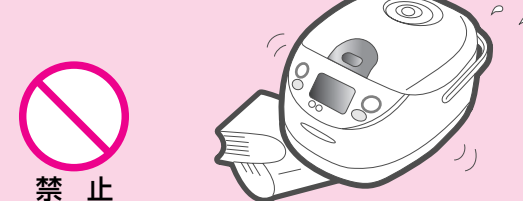
- 水のかかるところや、火気の近くでは使用しない
感電・漏電や変形の原因になります。



- 専用なべ以外は使用しない
なべが過熱したり、異常動作の原因になります。



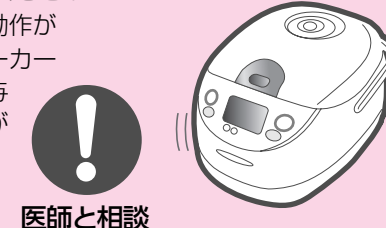
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因となります。



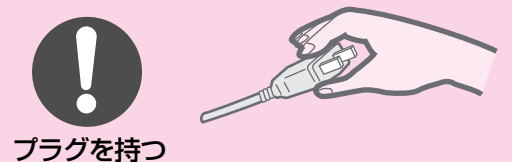
- 使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



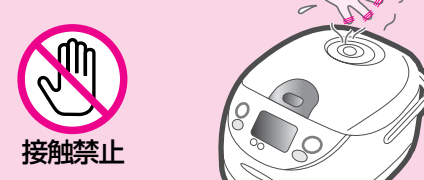
- 心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよくご相談ください
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。



- 電源コードを巻き取る時は差込みプラグを持って行う
差込みプラグが当たってけがをすることがあります。



- 蒸気口に手を触れない
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようにご注意ください。



- 使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。ふたを開けるときの蒸気に注意する。ごはんをほぐすときは、手がなべなどに当たらないように注意する
やけどの原因となります。



安全上のご注意 必ずお守りください

注 意



お手入れは
冷えてから

●お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れが
あります。



接触禁止

●本体を持ち運ぶときは、
プッシュボタンに触れない。
又強い衝撃を与えない
ふたが開いてけがややけどをする
ことがあります。



禁 止

●壁や家具の近くで使わない。
キッチン用収納棚などをお使
いの際は、中に蒸気がこも
らないようにする
蒸気又は熱で壁や家具を傷め、
変色、変形の原因になります。



差込みプラグを
持って抜く

●差込みプラグを抜くときは
電源コードを持たずに必ず
先端の差込みプラグを持っ
て引き抜く
感電やショートして発火すること
があります。

お 願 い

磁気に弱い物を近づけない

テレビ・ラジオなど（雑音の恐れがあります。）
キャッシュカード・自動改札用定期券・カセット
テープなど（記憶が消える恐れがあります。）

吸排気口には水をかけたり、紙や布など
の吸い上げやすいものを近づけたり上に
置かない

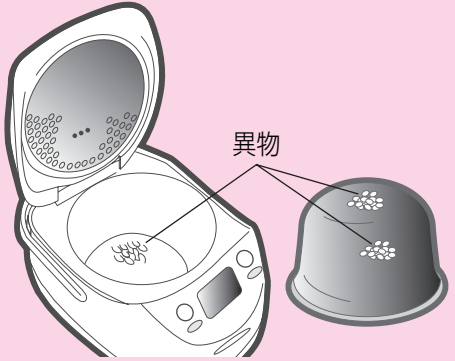
感電や故障の原因になります。

本体（特に蒸気口）にふきんなどを
かけない

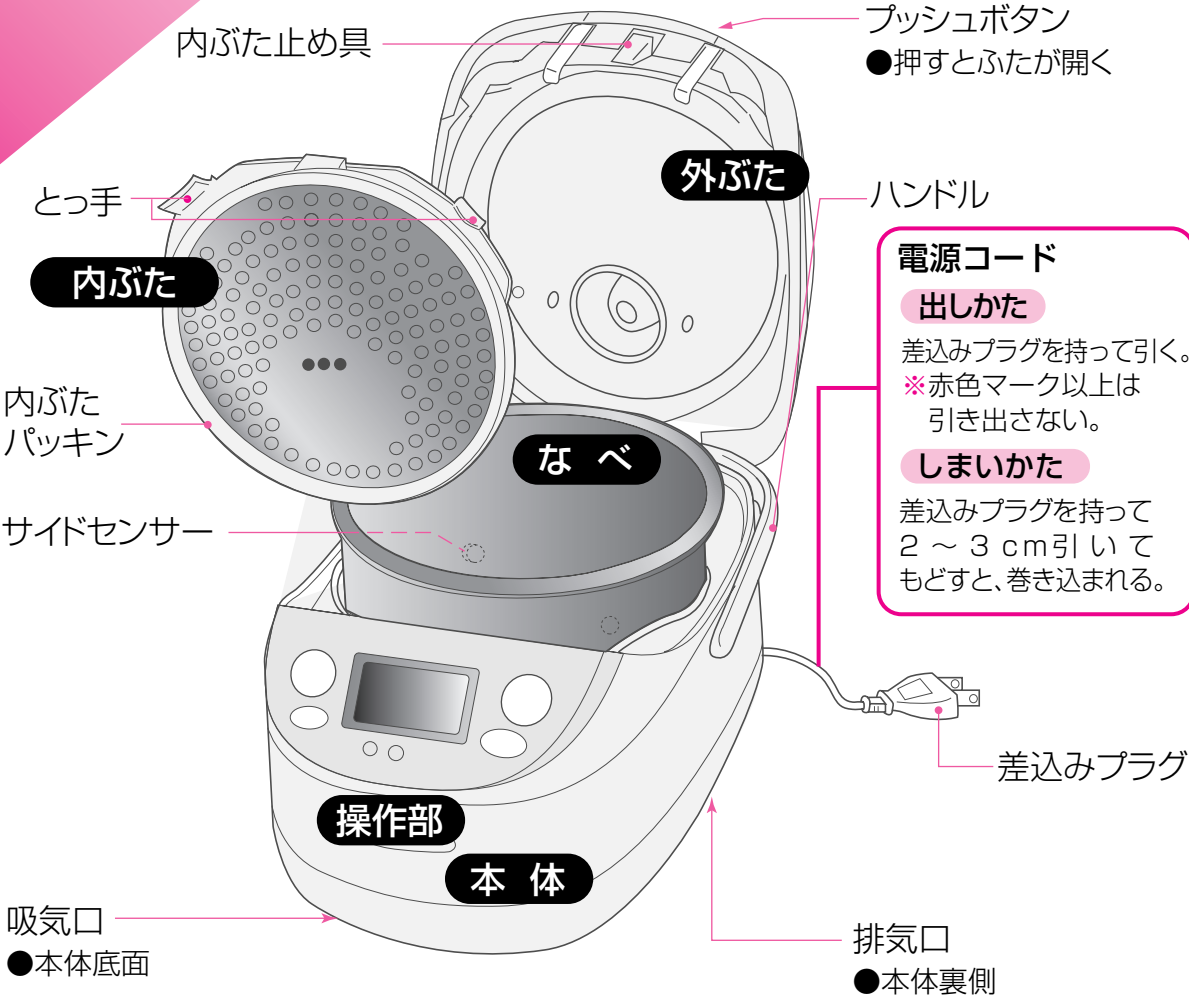
本体や外ぶたの変形、変色の原因になります。

異物（ご飯粒や米粒など）がついたまま
使わない

うまく炊けない原因になります。



各部のなまえと扱い方



お使いになる前に

付 属 品

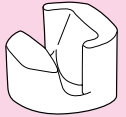
しゃもじ



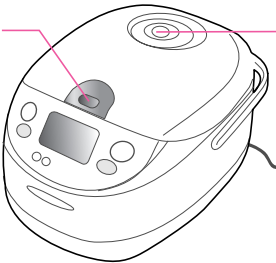
計量カップ
(180mL)



しゃもじ置き



プッシュボタン



蒸気口セット
(蒸気口)

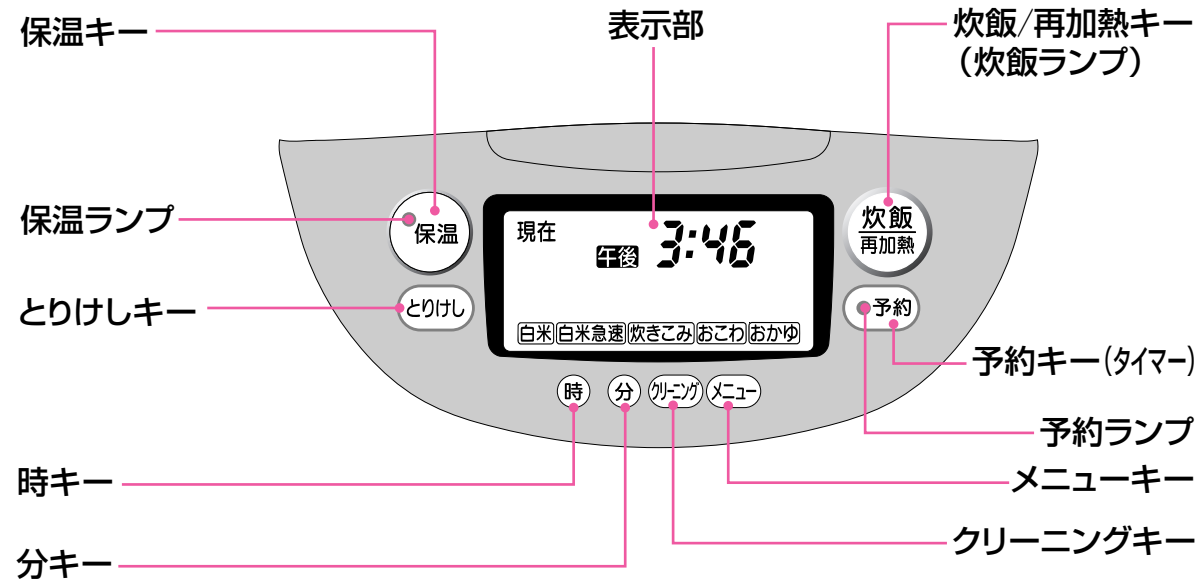
●上に引いて
はずす

※お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

各部のなまえと扱い方

操作部

- キー操作はブザー音がするまで確実に押してください。
- ふたを開閉するときは操作部のキーに触れないようにしてください。
- 炊飯／再加熱キーと、とりけしキー中央の（●、—）は、目の不自由な方々に対して配慮しております。

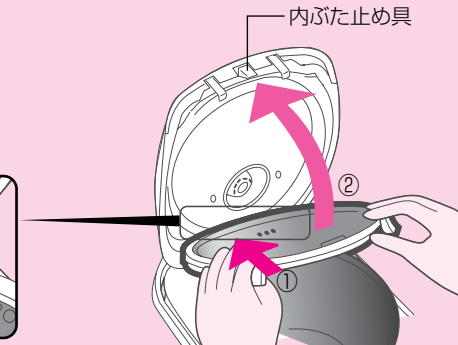
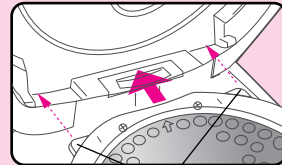


内ぶたのつけ方・はずし方

つけ方

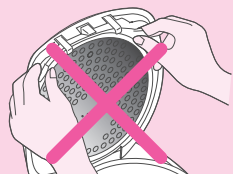
下部のツメ（2カ所）を差し込み（①）、内ぶたの上部が内ぶた止め具にきっちりとはまるまで押し込む（②）。

①の拡大図

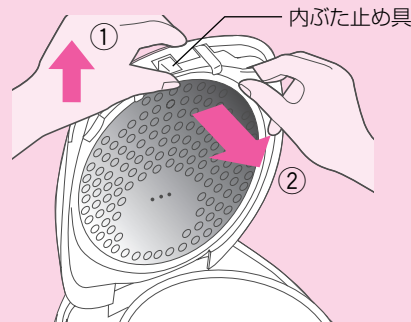


はずし方

内ぶた止め具を押し上げて（①）、とっ手を前にひく（②）。



- 内ぶたの両方のとっ手を持って引っ張らないでください。（外ぶたの故障の原因になります。）

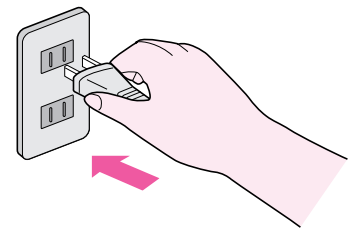


時計の合わせ方

タイマーを使って炊飯するときには必要です。時計は工場出荷時より作動していますが、保管場所の室温等により、多少誤差を生じることがあります。時刻がずれている場合は次の手順で合わせてください。

例：現在時刻が午後3：01で表示が午後2：58の場合

1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む



2 時キー又は分キーを押す



※点滅は5秒間放置すると、もとの状態に戻ります。

3 時キーおよび分キーを押し時刻を合わせ



時キーおよび分キーを押したのち、3秒間放置すると点滅が点灯にかわる

点滅が点灯にかわると時刻合わせ完了

- 時キー：押すごとに1時間単位に進む。
- 分キー：押すごとに1分単位に進む。
- 押し続けると早送りができます。

リチウム電池交換について

リチウム電池は電源が接続されていない時にも、時計を動かしたり、予約時刻を記憶し続ける役目をします。

■電池交換の目やす

無通電の場合、約4～5年の寿命があります。（室温約20℃の場合）

■電池が消耗してくると…

- 差込みプラグを接続すると、現在時刻は午前7:00を表示し点滅し続けます。



- そのまま時計をセットしなおすと通常どおり使用できます。
ただし、差込みプラグを抜くと表示部の表示が消えます。
- このような場合には、お買い求めの販売店又は、弊社のお客様ご相談窓口へお申しつけください。
有償にて、新しいリチウム電池にお取りかえいたします。
- 表示部

ご注意

- 事故や故障の原因となりますので、絶対にご自分でリチウム電池を交換しないでください。

交換部品について

右表は、交換部品の名称です。損傷している場合は、新しい部品と交換（有償）してください。交換の際は、製品の型名をご確認の上お買い上げの販売店でお求めください。

部品名	部品番号
なべ	B142-ST
内ぶた	C63
しゃもじ	SHAKN

仕 様

型 名		NH-YG18
炊飯容量	白米・白米急速 (カップ)	0.18～1.8L (1～10)
	炊きこみ・おこわ (カップ)	0.36～1.08L (2～6)
	お か ゆ (カップ)	0.09～0.45L (0.5～2.5)
定 格	交流100V 1290W	
平均保温時消費電力		34W
炊 飯 方 式		IH(誘導加熱)方式
電 源 コ ー ド		長さ1.1m(コードリールつき)
外 形 寸 法 (cm)		約27.5×約37×約25
質 量		約5.5kg

- 取り消し状態（炊飯・保温をしていないとき）の消費電力は、約2Wです。
- 平均保温時消費電力は、室温20℃で最大炊飯容量の場合です。
- 外形寸法は、幅・奥行・高さの順に表示しています。
- 特定地域（高い山・厳寒地）においては、所定の性能が確保できないことがあります。
こうした場所での使用はなるべくおさげください。
- この製品は、日本国内交流100V専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

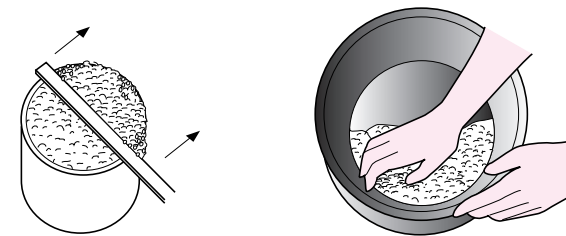
ご飯の炊き方

この製品は、炊飯又はご飯の保温にお使いいただくものです。炊飯・ご飯の保温以外には使わないでください。

1 米を計量して洗い水加減をする

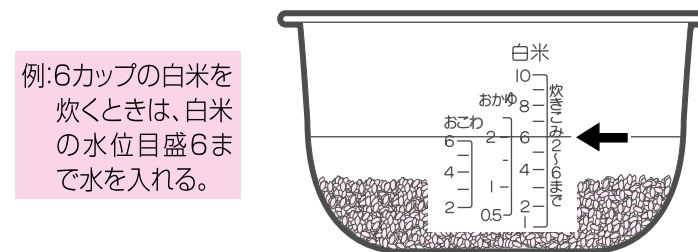
付属の計量カップ
すりきり1杯で
約180mL。

なべで洗米できます。



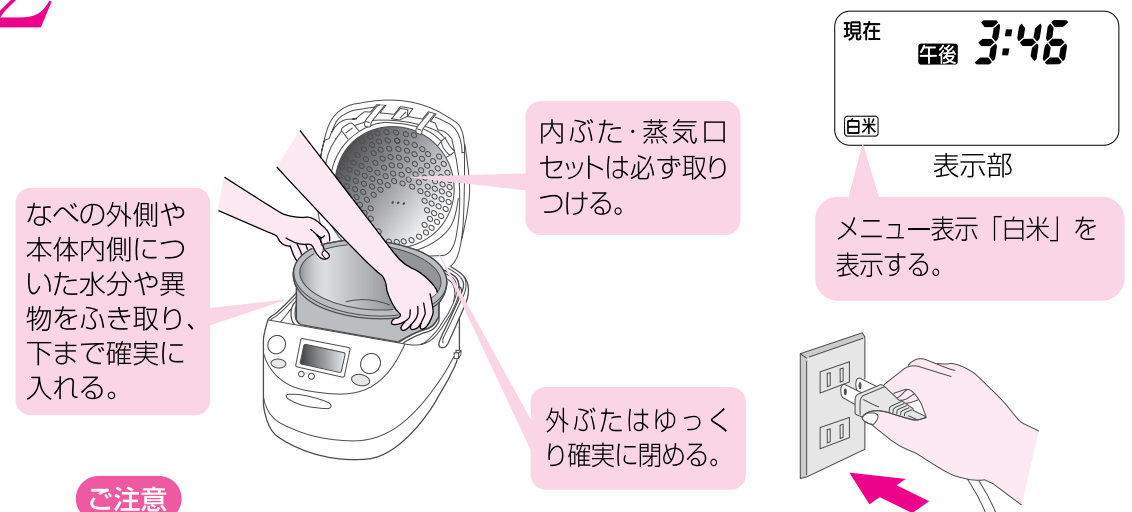
ご注意

- 湯を使って洗米したり、炊飯したりしないでください。



メニューに合った水位目盛で水加減する。
→P20「上手な炊き方」参照
水は水平な所になべを置いて正確に目
盛を合わせてください。
米は水平にならしてください。

2 なべを本体に入れてふたを閉め、差込みプラグを差し込む



ご注意

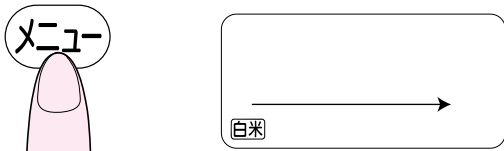
- 本体になべを入れない状態や内ぶたをセットしていない状態で炊飯／再加熱キー又は保温キーを押すと、ピーピーピーピーとブザーが鳴ります。この場合は必ず内ぶたを確実に取りつけ、なべを下まで確実に入れてください。

ご飯の炊き方 つづき

3 炊飯する

※水加減の後すぐに炊飯できます。ひたす必要がありません。

①メニューキーでメニューを選ぶ



- ※押すごとに「メニュー」の位置がかわります。(押し続けると早送りができます。)
- むらしに移ると炊き上がりまでの残り時間(5～13分)を表示します。

②炊飯／再加熱キーを押す

※ブザーが鳴ります。



- 白米急速は早く炊き上げたいときに使用します。少しかために炊き上がることがあります。

連続炊飯について (炊き上がった後でも、すぐに続けて炊飯できます。)

炊き上がってすぐに続けて炊飯をすると、1回目よりも炊き上がりまでの時間が少し長くなります。

- 連続して炊飯する場合は、1回目に炊き上がったご飯を取り出し、ふたを開けたまま本体内部の温度を下げるようにしてください。
- 連続して炊飯する場合、「白米急速」を選んでも時間短縮されないときがあります。



ご注意

- 炊飯中はふたを開けないでください。炊き上がりが悪くなります。
- ひたしてから炊く場合は少しやわらかめに炊き上がることがあります。

炊き上がりまでの時間の目安

- 電圧100V・室温20℃・水温18℃の場合。
- 時間は炊飯を始めてから保温になるまでの時間です。又電圧・室温・季節・水加減などによりかわります。

時 間 (約)				
白 米	白米急速	炊きこみ	おこわ	おかゆ
36～50分	24～40分	55～61分	36～45分	54～67分

※炊きこみは、米に調味料をしっかり含ませおいしく炊き上げるため、白米に比べて炊き上がりまでの時間が長くなります。

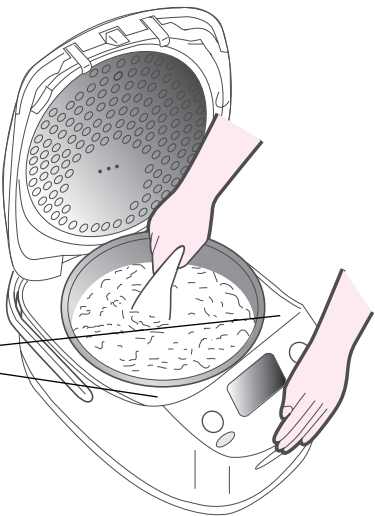
ご飯の炊き方 つづき

4 ブザーが鳴ったら炊き上がり ご飯をよくほぐす

自動的に保温に移り、
保温ランプが点灯。



炊き上がったらすぐ
にほぐしてください。
ご飯がかたまり、
べたついたりするの
をおさえます。



本体の溝部

お知らせ

- 炊飯条件により炊き上がったご飯の底面には、うすいキツネ色のこげがつくことがあります。
- 炊き上がったご飯の中央部がややくぼんで見えることがあります。これは米をつつみ込んで炊飯するためです。
- ご飯をほぐさずそのままにしておくと、ふっくらしたおいしいご飯になりません。

ご注意

- 本体の溝部に落ちたご飯は、きれいに取り除いてください。
ふたが開かなくなることがあります。

5 ご飯の表面を平らにして 保温する

保温経過時間のお知らせ



保温状態になると
表示部に保温経過
時間が表示されま
す。(左図は5時間
後の場合)

- 表示は、炊き上
がりから1時間
きざみで表示し
ます。

- 保温経過時間表示をしている間に現在時刻を知りたいときは時キー又は分キーを押すと時刻表示にかわります。(再度、時キー又は分キーを押さない限り、次回炊飯しても保温経過時間表示はしません。)

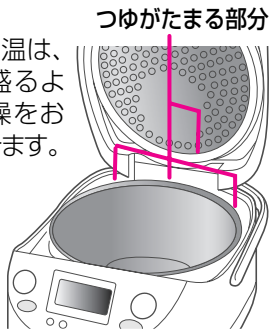
- 差込みプラグを抜いた状態でなべの中のご飯をそのままにすると、ご飯が冷めたり変質の原因になります。

- 保温を一度取り消して、再度保温にすると「0時間」

ご注意

- 炊飯直後や保温中は、室温やふたを開けるタイミングなどにより、つゆがたまることがありますので、ふき取ってください。

- 少量のご飯の保温は、なべの中央に盛るようにすると、乾燥をおさえることができます。



つゆがたまる部分

おいしく保温するために

持ち運びは

- 移動で差込みプラグを抜いたときは、すぐに差し込み、保温状態にしてください。(時間が経過すると温度が下がり、いやなにおいやべたつきの原因になります。)

こんな保温はやめて！

- いやなにおいやパサツキ、変色の原因になります。
- ※12時間以上の保温
- ※ご飯のつぎたし
- ※白米以外 (赤飯、まぜご飯、コロケ、グラタン、みそ汁等)
- ※冷えたご飯
- ※しゃもじを入れたまま

使用後は

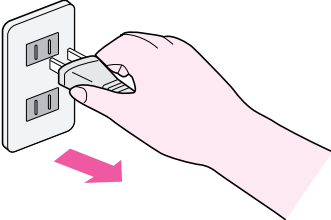
①とりけしキーを押す



保温ランプ
消灯



②差込みプラグを抜く

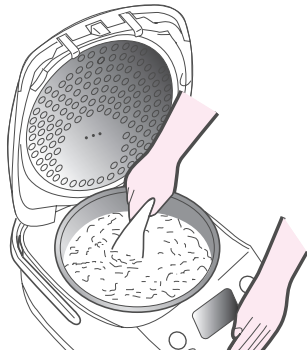


便利な使い方 あったか再加熱

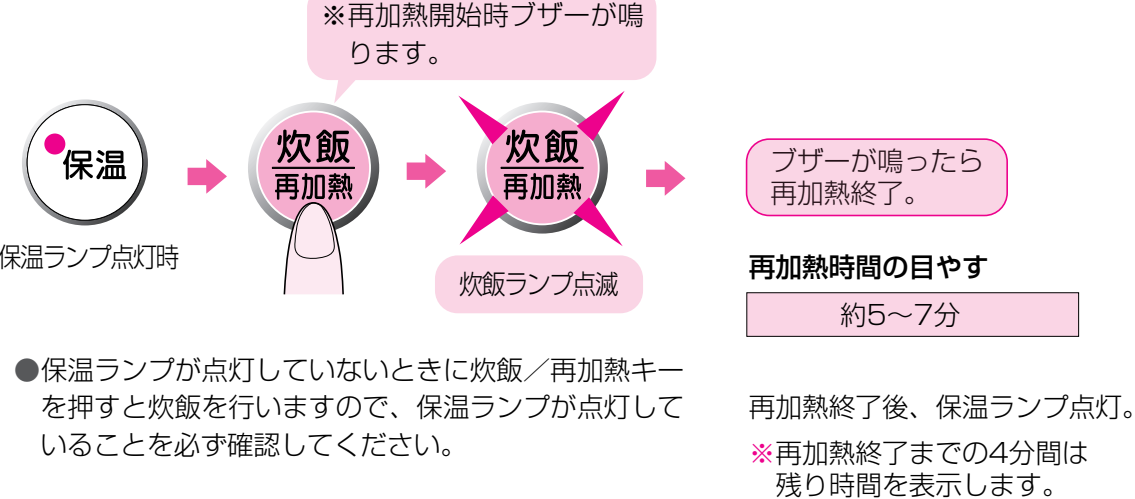
保温中のご飯を加熱し、よりあたたかくできます。

1 保温中のご飯をほぐし、平らにならす

- ご飯がかたくなったりこげたりすることがありますので必ずほぐしてください。
- 少量のご飯を再加熱するときは、茶わん1杯(約160g)あたり大さじ1の打ち水をしてよくほぐし、なべ中央に盛るとご飯の乾燥がやわらぎます。



2 炊飯／再加熱キーを押す



3 ご飯をほぐす ●底のご飯が少しかたくなることがありますので、ご飯全体をよくほぐし、平らにします。

再加熱を中止して取り消し状態にしたいとき。	●とりけしキーを押す。
再加熱を中止して保温にもどしたいとき。	●保温キーを押す。
次の場合は再加熱しないでください。	<ul style="list-style-type: none">●白米以外のとき。(おこげや変色の原因)●再加熱のくり返し。(おこげや乾燥の原因)●ご飯の量が、白米の水位目盛6以上あるとき。(十分あたたまらない)●ご飯が冷たいとき、またはなべの温度が低いとき。(おこげや老化の原因)

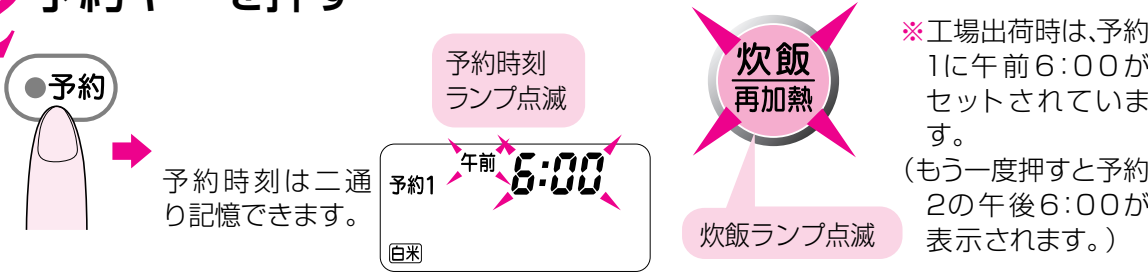
タイマー予約炊飯

タイマーは予約1・予約2の二通りの時刻を記憶させることができます。

食べたい時刻を予約して炊く 例：午前7：30に炊き上げる

1 現在時刻表示が正しいか確認する ●正しくセットされていないと、食べたい時刻に炊き上がりません。(P8の「時計の合わせ方」参照)

2 予約キーを押す



3 メニューキーを押し、白米又は、おかゆのいずれかを選ぶ

※白米急速・炊きこみ・おこわのタイマー予約はできません。

4 時キー又は分キーを押し、食べたい時刻に合わせる



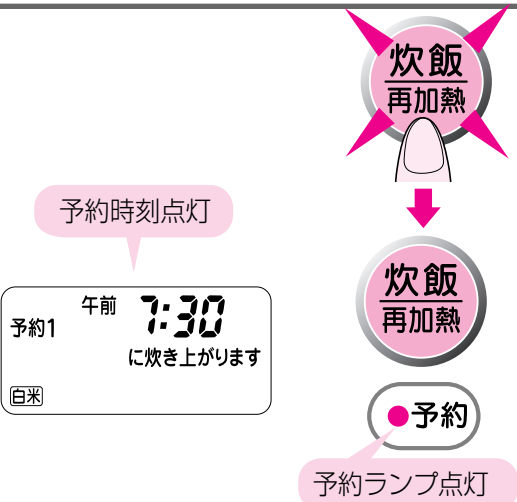
時キー：1時間単位で進む。
分キー：10分単位で進む。
●押しつづけると早送りができます。

5 炊飯／再加熱キーを押す

※ブザーが鳴ります。

炊飯／再加熱キーを押さないとタイマー予約炊飯はスタートしません。

- ※「例：午前7：30に炊き上げる」の場合以上の操作手順で予約1の時刻の記憶が午前6：00から午前7：30に変更されます。
- 予約2を使うときも同じ要領で行います。(予約1・予約2は、午前・午後どちらでも)



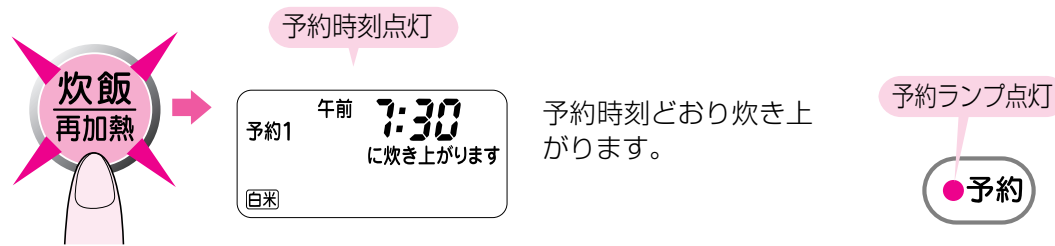
便利な使い方 つづき

予約 1 又は 2 に記憶させた時刻で炊く

1 予約キーを押す
予約キーを押すごとに予約1と予約2を交互に表示します。



2 炊飯／再加熱キーを押す
※ブザーが鳴ります。
炊飯／再加熱キーを押さないとタイマー予約炊飯はスタートしません。



タイマー予約炊飯のおすすめ時間

メニュー	タイマー予約炊飯のおすすめ時間
白 米・おかゆ	1時間～13時間

- タイマー予約炊飯のおすすめ時間未満でセットするとブザーが4回(ピッピッピッピッ)鳴り、すぐに炊飯がはじまります。
※タイマー予約炊飯を使ったときは、少しやわらかめに炊き上がります。
- 米のひたしすぎによる腐敗を防ぐため、なるべく13時間以内でセットしてください。特に夏場など室温が高いときはご注意ください。

お知らせ

- 炊き上がりまでの残り時間は表示されません。
- タイマー予約を取り消すときは、とりけしキーを押してください。
- 記憶させた予約時刻を変更しない場合は、予約時刻を合わせる必要はありません。
- タイマー予約中に現在時刻を知りたいときは、時キー又は分キーを押すと確認できます。

お手入れ

各部のお手入れ

必ず差込みプラグを抜き、本体・なべが冷えてから行ってください。

なべ・しゃもじ・しゃもじ置き	湯又は、水にひたし、スポンジで洗う。 ※なべの上部を水につけたままにするとなべの腐食の原因となります。
電源コード・差込みプラグ	乾いた柔らかい布でふく。
外ぶたの裏側 本体の内側（庫内）	水気をよくしぼった布で、ふき取る。(特に外ぶたの裏側についたおねばやご飯つぶは、必ず外ぶたを持ってきれいにふき取ってください。)
サイドセンサー	表面の汚れは、ぬるま湯を含ませたふきんを固くしぼり、ふき取る。はさまっている生米や異物は、竹べらやはしなどで取り除く。
外ぶたの表側 本体の外側（操作部を含む）	せっけん液を柔らかい布に含ませた後、固くしぼりふき取る。但し、操作部は乾いた柔らかい布でふき取る。(プッシュボタンの周囲に生米などが入った場合は、必ず取り除いてください。)
内ぶた	水で流し洗う。 (お手入れ後、内ぶたは必ず外ぶたに取りつけてください。)
蒸気口セット	水で流し洗う。蒸気口ケースは蒸気口キャップの「はずす」表示方向に回すとはずれます(①)。つけるときは「つける」表示方向に回して確実につけます(②)。パッキンは、丸い面を上にして蒸気口ケースに必ずセットしてください。 (お手入れ後、蒸気口セットは本体に取りつけてください。)

- ご注意**
- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類（ナイロン・金属製など）・漂白剤などは、お手入れに使用できません。
 - 外ぶたの表側・本体の外側に化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり、長時間触れさせたりしないようにしてください。

フッ素加工のなべについて お手入れのしやすさのため、フッ素加工を施しています。なべを長持ちさせるために、次のことをお守りください。

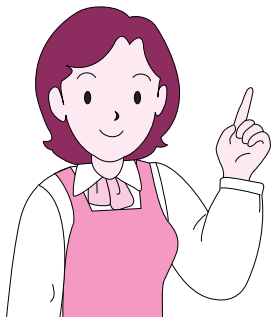
- 食器洗いに使わないで！
- 酢は使わないで！
- 調味料を使ったら、手入れは早めに
- たわし・みがき粉などは使わないで！

- 使用中、色むらができることがありますが、性能や衛生上の支障はありません。
- なべや内ぶたが変形したり腐食した場合は、お近くの象印製品販売店でお買い求めください。

お手入れ つづき

煮沸クリーニング機能

炊きこみご飯や保温の後のにおいが気になるときに使います。



クリーニング方法

- ①なべを洗い、水気をきれいにふきとり、本体にセットする。
- ②内ぶたを洗い、確実に外ぶたにセットする。
- ③なべに白米の水位目盛「1」まで水を入れる。
 - 洗剤などは、入れないでください。
- ④外ぶたを閉め、「クリーニングキー」を押す。（クリーニングを開始する）
- ⑤クリーニング終了後お手入れする。
 - 内部は熱くなっていますので必ず本体が冷めてから湯を捨てその後お手入れしてください。

<クリーニング開始時の表示>



※クリーニング時間は35分間です。

クリーニング終了までの残り時間を表示



「ピー」と音が1回鳴る



炊飯ランプが点滅

<クリーニング終了後の表示>

「ピー・・・」と音が8回鳴る



※現在時刻が午前9:00の場合

クリーニング終了後現在時刻を表示

ご注意とお知らせ

- においによっては、完全に落ちないものもあります。
- 炊飯直後及びクリーニング直後は、「クリーニングキー」を押しても受けつけません。（「ピッ」と4回鳴りますので、約30分お待ちください。）
- クリーニングを途中でやめる場合は、「とりけしキー」を押してください。
- クリーニング使用時、水は白米の水位目盛「1」より多く入れないでください。（洗浄がうまくできない原因になります。）
- 空炊きはしないでください。
- 水以外（洗剤など）は絶対に入れないでください。
- クリーニング後、内部が熱いうちにふたを開けると熱い蒸気が多量に出ることがありますのでやけどにご注意ください。
- クリーニング中は、蒸気口より勢いよく蒸気がでますのでやけどなどにご注意ください。

おいしく炊くには

洗米のコツ

- 1回目は、たっぷりの水で手早く洗って、水をすぐに捨てます。その後、4～5回水をかえ、ぬか分をよく洗い流します。

アルカリイオン水について

- アルカリ度の強い水で炊飯すると、黄変したり、べたついたご飯になることがあります。

水加減

- 米の種類を確かめて水加減してください。

米の種類	水加減のめやす
軟質米 胚芽米	ほぼ水位目盛どおり
新米	水位目盛より少なめ
古米・硬質米 麦まぜご飯 標準価格米	水位目盛より少し多め※

- 水の量が米に対して正しい水量かを確認してください。

※水加減を水位目盛より多めにする場合は、一目盛の1/2以内としてください。（ふきこぼれ防止のため）

上手な炊き方

<分づき米>

水加減：
「白米」の水位目盛より少し多めに合わせます。
メニュー選択：
「炊きこみ」で炊きます。

<炊きこみご飯>

米：
6カップ以下にしてください。
6カップを越えて炊飯を行うとうまく炊けないことがあります。（あふれることがあります。）

水加減：
「白米」の水位目盛に合わせます。
具：
具の量は米の質量（米1カップは約150g）の30%～50%が適量です。多すぎるとうまく炊けないことがあります。
小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。
メニュー選択：
「炊きこみ」で炊きます。

<胚芽精米>

水加減：
「白米」の水位目盛に合わせます。
メニュー選択：
「白米」で炊きます。
◇洗米は胚芽がとれないよう優しく、手早く洗います。（胚芽はとれやすいため）

<おかゆ>

米（うるち米）：
白米以外はうまく炊けません。
水加減：
「おかゆ」の水位目盛に合わせます。
具：
具の量は米の質量の30%～50%が適量です。
小さめに切り米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。煮えにくい具はやや少なめにしてください。また青菜類はあらかじめゆでるなどし、必ずおかゆが炊き上がったから加えてください。
メニュー選択：
「おかゆ」で炊きます。

<麦まぜご飯>

水加減：
「白米」の水位目盛に合わせます。
メニュー選択：
「白米」で炊きます。
◇押し麦を混ぜる割合は炊飯量の20%までにしてください。（麦の量が多いとうまく炊けない場合があります。）
（例）1カップ炊飯の場合
米 0.8カップ
押し麦 0.2カップ

<おこわ>

米：
洗ってざるにあげ、30分以上水切りし使用します。
水加減：
「おこわ」の水位目盛に合わせます。
もち米のみ…
「おこわ」の水位目盛どおり
もち米とうち米を混ぜたとき
「おこわ」の水位目盛より少し多め
具：
水加減したあと、米の上に具をのせます。
メニュー選択：
「おこわ」で炊きます。
赤飯の場合…
●あずきはゆでて、あずきと煮汁に分け、常温に冷ましたものをお使いください。
●煮汁は、水加減の際に水の代わりに加えてください。

アドバイスメモ

故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前に次の点をお調べください。

お調べいただくこと		米・水の量をまちがった。	ご飯をよくほくしていない。	サイドセンサー・なべの外側に異物がついている。	なべ・内ぶたが変形している。	洗米を十分にしなかった。	外ぶたがきつちり閉まっていない。	なべ・内ぶたの縁に異物がついている。	12時間以上又は少量のご飯の保温をした。	しゃもじを入れたまま保温したり、冷やご飯を温め直したり。	途中で電源が切れたり、とりけしキーを押してしまった。	なべ・外ぶたのお手入れが不十分。	メニューをまちがって押した。	蒸気口セットがついていない。
ご飯が	かたすぎる。	●	●	●	●		●	●				●	●	●
	生煮えになる。(しんが残る。)	●		●	●		●	●			●	●	●	●
	やわらかすぎる。	●	●	●	●							●	●	
	ひどく焦げる。	●		●	●	●						●	●	
炊飯中、吹きこぼれる。		●		●	●	●	●	●				●	●	●
保温が	におう。変色する。パサパサになる。ひどく露がつく。		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●

キー操作できない。

●なべが入っていますか？→なべを入れてください。
●差し込みプラグがはずれていませんか？
●内ぶたがセットされていますか？→内ぶたをセットしてください。

操作できるが炊飯できない。

●保温ランプが点灯していませんか？→とりけしキーを押してから再度炊飯キーを押してください。

炊飯中又は、保温中に「ジー」又は、「ブーン」と音がする。

●マイコンが働いて火力調整している音又は内部の熱を外へ出すため、ファンが回っている音です。

表示部がおかしくなったりキー操作できない。

●差し込みプラグを一旦抜いて再度コンセントに差し込んでください。午前7：00が点滅しますので、時計をセットしなおしてください。(P8参照)
また、予約時刻もセットしなおしてください。(P16参照)

あったか再加熱ができない。

●保温を取り消していませんか？

停電が起こったら。

●炊飯中で10分以内の停電の場合は、リチウム電池により、停電前の状態を記憶していますので、停電が復帰すると炊飯は継続されます。(10分以上の停電の場合は、取り消し状態になります。)
●タイマー作動中は、炊飯開始時刻になっても停電が復帰しないと、炊き上がりが遅れることがあります。

炊飯時間が長い。

●連続して炊飯した場合、製品内部の温度が下がるまで待機状態となります。そのため炊き上がりまでの時間が少し長くなります。

●いずれの場合にもあてはまらない場合は、お買い上げの販売店又は、本書記載のお客様ご相談窓口までお問い合わせください。

症状	原因	処置
表示部にE06を点灯表示し、キー操作ができない。 (とりけしキーのみ受けつける。)	電圧異常	異常な電圧が入った場合、故障防止のために動作を停止します。 ●コンセントの定格電圧をよく確かめ、正しい電圧でご使用になるか、別のコンセントをご利用ください。
表示部にE01又はE02・E07を点灯表示し、キー操作ができない。	故障	故障ですのでお買い上げの販売店か弊社お客様ご相談窓口までご連絡ください。
表示部に(内ぶたなし)を表示する。	内ぶたのつけ忘れ	内ぶたを取りつけてとりけしキーを押してください。
表示部に(なべなし)を表示する。	なべの入れ忘れ	なべを下まで確実にに入れてください。

1 保証書の内容のご確認と保存のお願い。
必ず「販売店印及びお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

3 修理を依頼されるとき

《保証期間中》
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理させていただきます。

《保証期間を経過しているとき》
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。販売店にご依頼にならない場合には、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

4 当社は、この業務用IH炊飯ジャーの補修用性能部品を、製造打切後6年保有しています。

●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

愛情点検

●ご使用中、電源コード・差し込みプラグが異常に熱くなる。
●こげくさいにおいがする。
●製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある。
●炊飯中、底部のファンが回っていない。
●その他の異常や故障がある。

お願い

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。